

芦教委報告第10号

令和8年芦屋市二十歳のつどい『二十祭』の実施について

令和8年芦屋市二十歳のつどい『二十祭』を別紙のとおり実施する。

令和7年11月27日提出

芦屋市教育長 野村大祐

令和8年芦屋市二十歳のつどい『二十祭』の実施について

1 目 的

20歳という人生の節目を祝い、次代を担う社会人としての自覚を啓発する場として実施します。

2 式典名称変更（令和4年度開催分以降）

民法改正により成年年齢が18歳に引き下げられた令和4年4月以降も、当該年度に20歳を迎えるかたを対象とし、「芦屋市二十歳のつどい」と名称を変更して開催しています。

3 愛称『二十祭（にじゅっさい）』について

厳かな式典と本市ならではの新成人が企画する活気ある式典のイメージを両立するため、『祭』が持つ厳粛な儀式と祝祭の2面性から、堅苦しくなく20歳の若者が参加したくなる愛称として、企画チームの提案を踏まえ、令和4年度に決定したものの。

4 日 時

令和8年1月12日（月・祝日） 開場：12時15分

開始13時～終了15時

※YouTubeLiveを利用したオンライン配信を実施

5 場 所

芦屋市民センター大ホール（ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール）

6 主 催

芦屋市・芦屋市教育委員会

7 委 託

芦屋市二十歳のつどい実行委員会

8 対象者

平成17年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれたかた

900名（10月1日現在、住民基本台帳に記載されているかた）

9 案 内

- (1) 芦屋市HP 令和7年7月1日 二十歳のつどいの案内をアップ
- (2) 広報あしや 令和7年12月号 二十歳のつどいの案内
- (3) 個別通知 対象者にハガキでご案内（11月下旬）

10 コンセプト及びプログラム

- (1) コンセプト：結びの灯（MUSUBI NO AKARI）

コンセプト理由：二十祭（二十歳のつどい）は「人生の結び目」であり、自分自身と社会をつなぐ新しいスタートの瞬間です。一人ひとりの灯がつながり合い、より大きな光を生み出すことで、私たちは困難な時代にあっても互いに支え合い、未来を照らし続けることができる。その想いをこめて。

- (2) プログラム

第1部

13:00	オープニング
13:05	式辞・祝辞
13:30	二十歳の主張
13:35	ビデオレター
13:50	企画
14:50	代表挨拶
15:00	閉会

【参考】 年度別対象者及び参加状況（人）（過去10年間）

年 度（実施年）	対象者	出 席 者 等	
令和6年度（令和7年）	875	590	67.4%
令和5年度（令和6年）	899	633	70.4%
令和4年度（令和5年）	930	543	58.4%
令和3年度（令和4年）	892	530	59.4%
令和2年度（令和3年）	929	528	56.8%
令和元年度（令和2年）	913	588	64.4%
平成30年度（平成31年）	877	561	63.9%
平成29年度（平成30年）	896	615	68.6%
平成28年度（平成29年）	841	574	68.3%
平成27年度（平成28年）	781	518	66.3%